

THE SHIGA PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



社団法人  
滋賀県理学療法士会  
ニュース  
No.169 (2011-6)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2011.12.1発行

発行者：(社)滋賀県理学療法士会 本白水 博  
〒520-8575 大津市御陵町3-1  
大津市健康保険部 健康長寿課  
電話 077-528-2741 FAX 077-526-8382

編集者：小倉 正和(公立甲賀病院)  
田村 瑞亜(ひかり病院)  
前田 将樹(山田整形外科病院)

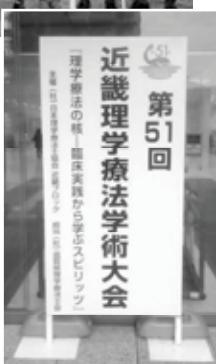
印刷所：(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

## 第51回近畿理学療法学術大会を終えて



平成23年11月13日(日)、第51回近畿理学療法学術大会が「理学療法の核～臨床実践から学ぶスピリッツ～」をメインテーマにびわ湖ホール、ピアザ淡海で開催されました。参加者は素晴らしい企画と好天に恵まれたこともあり、1450名余と多くの方々にお越しいただきました。

思い起せば、約2年前に前土会長である並河先生より準備委員長の大役を仰せつかったことが本大会準備の幕開けでした。平成22年2月に第1回運営会議を滋賀医大で開催し、ここで今回のメインテーマである「理学療法の核」が大会長の本白水先生より提案されました。この言葉の中には理学療法に内在する各分野で、忘れ去られがちな核心部分を再考し、理学療法士としてのアイデンティティを高めようという意味が込められていました。つまり、新しい治療やアプローチを進めていく上で必要なのは核心(確信)であり、いわば“原点回帰”的な趣旨で大会を考えていいくことになりました。さらに、昨年度の和歌山学会で、基礎医学、最新知見をテーマとしていたため、より臨床に即した内容を、その道のスペシャリストである先生方から、考え方、実践そのものをお話していただこうとの意図から、「臨床実践から学ぶスピリッツ」をサブテーマとして設



(滋賀医科大学医学部附属病院)  
準備委員長 前川昭次

定することになりました。その後、宇於崎学術局長を中心に関連講演等の企画と講師の選定、一般演題に関する事務、田中運営局長を中心に会場の運営、平岩局長を中心に事務・財務上の処理、を各々進めていただきました。準備を進めていきますと私自身の少ない経験値、知識からは想定できなかったことがいくつかありました。もっとも代表的なことはスライド映写に関する事でした。びわ湖ホールは本来オペラ、バレイ等の舞台芸術専用ホールであるため、スライド映写等は委託業者により運営されています。さらに映写方法が特殊で、スライド背面に映像を投射し前面から視聴する透過型のみを採用していました。この業者委託を含めた費用が予想以上に高く、百数十万にもなりました。その他オンラインでの演題登録、DVDによる学会誌など耳慣れなことがいくつかありました。

学会当日は朝から秋晴れとなり、会場から観る琵琶湖はこの上なく壮観がありました。開館後から多くの参加者が押し寄せ、受付ブースが大混雑になってしまいました。そのためプレコングレスセミナーを十分にお聞きいただけなかった事態が生じてしまい、参加者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。今回の最大の反省点でもありました。その他の全般的な運営につきま

しては大きなミスもなく、適切な運営ができたものを感じています。  
閉会の辞でも述べましたが、大会準備期間中の3月



11日、東日本大震災という未曾有の大災害が起きました。この状況の中、理学療法士あるいは主催者のひとりとして何らかのメッセージを残すことが本大会の使命であるとの考えもありましたが、「理学療法の核」のテーマのもと、理学療法士としてのアイデンティティ、クオリティを高め、地に足をつけ着実に前進することが、我々の最大の使命であるとの判断に間違いはなかったものと信じております。

最後に、今回ご講演下さった山口代議士、協会長の半田先生はじめ講師の先生方に感謝の意を表しますとともに、厚く御礼申し上げます。また、運営に関わってくださったスタッフの皆様、まだ学術誌の発行という大仕事が残っておりますが、ひとまずご苦労様でした。拙い準備委員長を最後まで支えて下さったこと、大変感謝しております。ありがとうございました。

## 協会賞受賞にあたって

宮脇病院P.T 小寺利秀



平成23年6月25日に東京国際フォーラムに於いて、日本理学療法士会の席上10名の協会賞受賞者のなか5名の受賞出席者が、半田会長より1人ずつ表彰状をうけました。

表彰は滋賀県士会役員と地域リハに貢献したことによってでした。昭和50年4月、6名のP.Tで士会を設立し砂川氏（現在滋賀医療技術専門学校校長）を会長とし、私も副会長、会計を1期、会計のみを1期各2年、昭和61年4月より平成21年3月まで監査として役員を約30年務めさせて頂きました。もっと協会の仕事に力を注ぎたかったのですが心ならずも、昭和51年に左目の水晶体脱臼を発症しました。視力としては0.1と良くなつたのですが右目は視力0の為、左目の視力のみの使用にて眼の中で水晶体が移動、頭を動かすと水晶体も移動してしまう症状で、緑内障を発症、視力0の全盲となるとM.Tされ監査の役員を継続させていただきました。

また地域リハとしては、老人ゴールドプランが実施された昭和59年度より栗東町（現栗東市）保健センターにて、デイケアとバリアフリーの指導と地域リハを初めて実施しました。昭和60年頃よりは竜王町、近江八幡市の保健センターの2か所が増え計3か所で実施し平成10年頃各市にP.Tが入職するまで続きました。初めてのことで保健師と協力しながら少しづつ内容も充実させていきました。

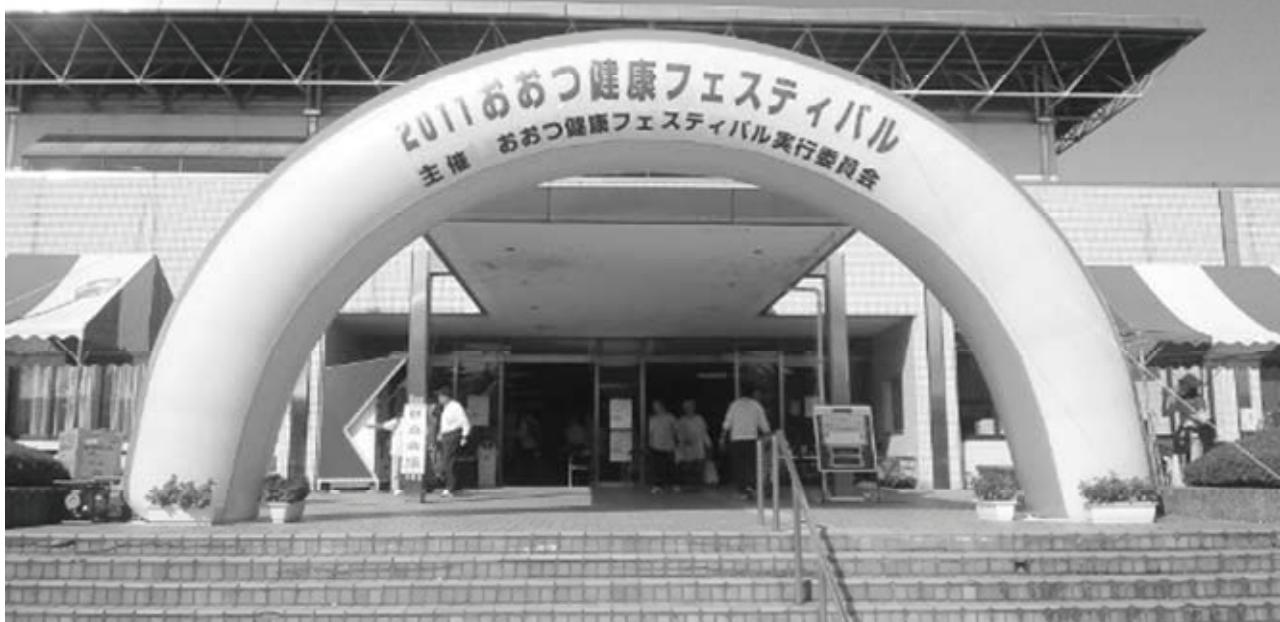
P.Tとなって約45年、昭和43年に滋賀県で初めてのP.Tを取得し、同年仕事場である滋賀県済生会病院にリハビリテーション室が完成、本格的な理学療法が実施可能となり滋賀県のリハビリテーションの発展に少しでも貢献でき光栄に思っています。

済生会滋賀県病院でリハビリテーション室の立ち上げ、60歳の定年後は生田病院、宮脇病院において整形外科処置からリハビリテーション科への設立と定年後10年間も仕事一直線で現在に至っています。最後になりましたが余り幅広い人間でない私を協会賞に推薦して頂いた県士会の役員諸兄の皆様に感謝いたしお礼を申し上げます。



# おおつ健康フェスティバル2011に参加して

財団法人近江兄弟社ヴォーリズ記念病院  
リハビリテーション科 岸本 美地彦



2011年10月16日に、おおつ健康フェスティバル2011が、皇子が丘公園体育館と同公園一帯で開催されました。会場では、医師、歯科医師、栄養士、薬剤師ら他職種からによる健康相談、検査・評価、指導などが行われていました。来場者一人ひとりが健康管理に対する意識付けの向上を目的に、積極的に参加されていました。また、ゆるキャラ達もフェスティバルに参加することで大変賑わっていました。

滋賀県理学療法士会は、健康長寿課とノーザンライツと協力し、介護予防啓発活動として体力測定と介護予防体操を行いました。体力測定では、握力、



足踏み、ステッピング、FR、TUG の検査を行いました。高齢者から幅広い年齢層の方が、積極的に参加されました。検査結果を平均値と比較してもらうことで、さらなる健康管理に対する意識付けの向上が図れたのではないかと伺えられました。

介護予防体操では、おおつ光くん体操が行われました。椅子に座ったままで出来る体操であり、参加された方は笑顔で楽しみながら実施されていました。

最後に、今回おおつ健康フェスティバルに参加させていただいたことで、介護予防に対する必要性について改めて感じました。



## 活動報告

# おうみしごと体験フェスタ に参画して

滋賀医療技術専門学校

木 村 智 子

去る10月15日(土)・16日(日)の両日にわたり開催されました、滋賀県主催による「おうみしごと体験フェスタ」に滋賀県理学療法士会も参画し出展してきました。主に小学生を対象として、さまざまな職業を紹介するとともに、実際に仕事を体験させ、職業観・勤労観を育むきっかけを作り、成長段階に応じた職業教育に繋げていくことを目的に開催された「おうみしごと体験フェスタ」には、さまざまな職域より43の企業団体が参画・出展し盛大に執り行われました。

我々PTの体験ブースでは、子どもたちに仕事内容を紹介するとともに、筋力や柔軟性の評価、テーピングやストレッチなどの治療を体験してもらうことを企画しました。両日で延べ63名の子どもたちがPTのブースに参加し、PTの仕事を楽しく体験していました。また、保護者の方々も我が子たちの微笑ましい姿を目にしながら、PTの仕事への理解を深められていきました。

このような体験を通して、多くの子どもたちがPTの仕事に興味を持ち、多くの方がPTの仕事内容を理解していくきっかけとなれば幸いです。



## 平成23年度 PTOTST合同研修会

テーマ：「滋賀県における地域リハビリテーション医療の推進に向けて」

講 師：滋賀県健康福祉部技監

角野 文彦医師

日 時：平成 24 年 1 月 15 日（日）

10:00～15:45（受付 9:30）

場 所：近江八幡市立総合医療センター

よしぶえホール

内 容：地域包括とは？今後の方向性などについての講義

地域ごとに分かれ滋賀県での取り組み等をグループワークでディスカッションを予定しています。

申し込み：[shigaptkaigo@gmail.com](mailto:shigaptkaigo@gmail.com)

介護保険部 ヴォーリズ記念病院 辰己

## 学会・研修会等の案内

### ◎最新の神経難病リハビリテーションセミナー

日 時：平成 24 年 3 月 11 日（日） 10:30～15:00

内 容：①神経難病のリハビリテーション / ②筋萎縮性側索硬化症の診断早期リハビリテーション / ③パーキンソン病に対する理学療法のエビデンス

講 師：①滋賀県立成人病センター 中馬孝容(Dr)

②脳血管研究所美原記念病院 菊地 豊(PT)

③文京学院大学 望月 久(PT)

会 場：大津市民会館 小ホール（滋賀県大津市島の関）

受講費：無料 定員：200 名（先着順）

締 切：平成 24 年 1 月 4 日（水）～2 月 3 日（金）

申込先：FAX にて、「神経難病リハビリ参加希望」と記入し、氏名、職種、所属（住所）、電話番号、FAX 番号を記載の上、下記までご応募ください。

滋賀県立リハビリテーションセンター 小林・吉田

FAX：077-582-5726 (TEL：077-582-8157)

主 催：厚生労働省「希少性難治性疾患患者に関する医療の向上及び患者支援のあり方に関する研究班」

### 会長行動録

9月16日(金) 理事会

10月15日(土) おおつ健康フェスティバル準備

9月26日(月) 近畿学術大会準備委員会

10月16日(日) おおつ健康フェスティバル出席

10月5日(水) 全国士会長会議(甲府市)

10月17日(月) 理事会

# 新人

# 紹介



秋 定 優 太

病院名：草津総合病院  
出身：滋賀県  
趣味：バスケットボール

ひとこと：はじめまして。今年の4月から草津総合病院で理学療法士として勤務させていただいてあります、秋定優太と申します。理学療法士として働きはじめて半年程が過ぎました。まだまだわからないことばかりで、職場の先輩方にも御指導いただき、勉強の日々を送っています。理学療法士としての技術としてはまだまだですが、少しでも患者様の力になれるよう、誠意を持って患者様に関わっていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。



小 村 尚 也

病院名：草津総合病院  
出身：滋賀県  
趣味：バス釣り・テニス（て一ぶる）

ひとこと：あつかれさまです。草津総合病院リハビリテーション科理学療法士の小村尚也と申します。草津総合病院は草津市の湖岸沿いにあり、南草津駅からバスで10分程の場所にあります。先輩の先生方の御指導もあり充実した毎日を送っています。理学療法士となりこれから努力が大切だと思っています。よろしくお願ひします。



神 田 良 平

病院名：草津総合病院  
出身：滋賀県  
趣味：バス釣り・ラグビー

ひとこと：こんにちは。草津総合病院リハビリテーション科 理学療法士神田良平と申します。理学療法士として働きだして、半年程経過しました。毎日試行錯誤していますが、とても充実した日々を送っています。今後も理学療法士・社会人として、一人前になれるよう日々精進して生活ていきたいと思います。



森 田 英 昭

病院名：翔英会 介護老人保健施設  
シニアセンターティファニー  
出身：滋賀県  
趣味：フットサル

ひとこと：今年の春からティファニーで勤務しています。はじめは分からないことばかりでしたが、利用者様や先輩方から学ぶことが多く、充実した毎日を送っています。これから分からないことがたくさん出てくると思いますが、どんなことがあっても笑顔だけは忘れずに利用者様と接していくたいです。利用者様や職場の人などから信頼される理学療法士になれるように、これからも理学療法士としていろいろ吸収しながら成長していきたいです。



秦 麻 美

病院名：草津総合病院  
出身：愛知県  
趣味：買い物、散歩

ひとこと：4月より草津総合病院で理学療法士として勤務しております、秦麻美と申します。日々患者様と接する中でコミュニケーションの大切さや知識・技術不足を痛感し、同時にエネルギーをいただいている毎日を過ごしています。これからも病院の理念でもある「誠心誠意」の心を忘れずに患者様に接していきたいと思っています。よろしくお願ひします。



青 木 仁 孝

病院名：琵琶湖中央病院  
出身：滋賀県  
趣味：スポーツ・映画鑑賞

ひとこと：はじめまして。今年の4月から琵琶湖中央病院で勤めさせていただいてあります。就職してからもう半年経ちました。仕事には少し慣れてきましたが、まだまだ自分の知識や技術不足を感じています。少しでも早く患者様に頼っていただける理学療法士になれるように、先輩方から技術面やサービス面を学びつつ、日々精進していきたいと思っています。これからどうぞよろしくお願ひします。



### 清水 洋 和

病院名：琵琶湖中央病院  
出身：石川県  
趣味：テニス

ひとこと：はじめまして。楽しく時に辛かった学生生活を終え、今年の春から憧れていた理学療法士としての一歩を踏み出すことができました。働き出してあつという間に半年が過ぎましたが、患者様の治療を進めていく中で知識や技術不足を痛感している毎日です。これからも初心を忘れず、日々向上心を持ち、患者様の力に少しでもなれるよう頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願ひ致します。



### 別所 明 裕

病院名：琵琶湖中央病院  
出身：京都府  
趣味：スノーボード、ボウリング

ひとこと：はじめまして。今年4月から琵琶湖中央病院にて勤務させていただいている別所明裕と申します。前職と全く異なることはわかっていますが、色々と戸惑いながら日々過ごしております。そうして早くも半年以上が経ち、業務にも少しづつ慣れてはきましたが、自分の力不足をいつも感じています。これからもひとつひとつスキルアップしていき、患者様のお役にたっていけるように日々努力しようと思っていますので、皆様方からも御指導いただけたことがありましたらよろしくお願ひいたします。



### 遠藤 洋晶

病院名：琵琶湖中央病院  
出身：滋賀県  
趣味：体を鍛えること

ひとこと：はじめまして。今年の四月から琵琶湖中央病院で働かせてもらって早半年を過ぎました。自分の知識・技術の少なさを切実に感じています。しかし患者様にとっては知ったこっちゃないことなので、出来る限りの努力をして何とか力になればと思っています。そのため日々上司には質問ばかりしていつも助けてもらっています。今出来ること、挨拶や礼儀をしっかりし、今後は逆にこちらが下の人になっかり教える様にしっかり知識・技術をつけていきたいです。今後ともよろしくお願ひ致します。



### 木村 友 哉

病院名：近江温泉病院  
出身：滋賀県  
趣味：バスケットボール、楽器演奏

ひとこと：今春から近江温泉病院に勤務しています木村友哉と申します。入職してから早くも半年が経ちました。この半年間は仕事に慣れることで精いっぱい、あつという間に過ぎて行ってしまいました。また治療の際には悩むことも多く、自分の知識・技術不足を痛感しています。仕事にも慣れてきた今後は、自分に足りない部分の習得に励み、また考えることを常に続け、日々成長していくことを思います。まだまだ未熟ではありますが、先輩方や患者様からも信頼されるセラピストになれるよう頑張っていきたいと思います。



### 佐井 大実

病院名：琵琶湖中央病院  
出身：滋賀県  
趣味：バレーボール

ひとこと：はじめまして。今年の4月から琵琶湖中央病院で勤務しています、新人理学療法士の佐井大実と申します。日々、仕事を進めていく中で知識や技術不足を痛感しています。患者様により良いサービスを提供できるよう知識、技術、人間性を磨いていきたいと思ってあります。初心を忘れず、日々精進していきますので、今後ともよろしくお願ひします。



### 村田 祐

病院名：近江温泉病院  
出身：滋賀県  
趣味：バイク・ゴルフ

ひとこと：今年の春から近江温泉病院で勤務しています。新人理学療法士の村田祐と申します。就職して半年がたち、新人業務にも慣れてきました。理学療法士は、日々鍛錬することで徐々に進歩していく仕事であり、毎日進歩を実感しています。少しでも多くの患者様・ご家族様の笑顔を見れるように、人間性・知識・勉強を高めたいと思います。まだまだ未熟者ですが、今後とも宜しくお願ひします。



### 小嶋高広

病院名：金沢整形外科クリニック  
出身：滋賀県  
趣味：テニス、ゴルフ

ひとこと：「人がやりたいことを思う存分やれる様に手助けをしたい。」大好きな野球を思う存分出来なかつた経験から、高校生の時に抱いた夢。その夢を叶えられる職業としてPTを目指した自分が、周囲の皆様の支えもあり、とうとうこの春から金沢整形外科クリニックでPTとして働くこととなりました。

日々の臨床では疑問に思うこと・わからないことに日々遭遇し、なかなか思う様にいかないことが多いですが、「夢」を追い続けられる幸せを忘れずに、初心貫徹で日々精進していきたいと思っています。



### 和智道生

病院名：金沢整形外科クリニック  
出身：滋賀県  
趣味：水泳、ゴルフ

ひとこと：なんとか国試も終え、今年度より金沢整形外科クリニックで働くことになりました。早くも半年が過ぎましたが、先輩に助けられながら楽しく臨床をしています。最近はやりたいこと、やらなければいけないことが増えてきて学生と社会人との違いを感じています。

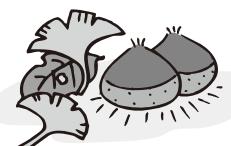
未熟なのはわかっていますが、今持っている力で患者様に何ができるのかを考え日々努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



### 南雄也

病院名：野洲病院  
出身：滋賀県  
趣味：映画鑑賞

ひとこと：今年の春から理学療法士として一歩を踏み出しました。まだ慣れないことも多いですが、理学療法士として、また人間として患者様と共に成長して行きたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。



### 鹿取三友紀

病院名：野洲病院  
出身：滋賀県  
趣味：買い物、旅行

ひとこと：今年の4月から野洲病院に勤務しております、新人理学療法士の鹿取三友紀と申します。臨床にて半年が過ぎましたが、日々自分の知識や技術力不足を感じています。少しでも患者様やそのご家族の手助けができるよう、日々努力し続け、少しづつでも成長していきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。



### 杉田真也

病院名：野洲病院  
出身：滋賀県  
趣味：バーボン、カラオケ

ひとこと：今年の春より野洲病院に勤務しております、新人理学療法士の杉田真也と申します。早くも半年が過ぎ、仕事にも少しづつ慣れてきましたが、日々、自分の知識不足と技術不足を痛感しています。自己研鑽していくことは大変なことです、ひとつひとつ今自分がやるべきことを考えて行動に移していくことを思っています。まだまだ未熟者ですが、今後とも宜しくお願い致します。



### 野口隆平

病院名：甲西リハビリ病院  
出身：滋賀県  
趣味：サッカー

ひとこと：今年の4月より甲西リハビリ病院で勤務しております、理学療法士の野口隆平と申します。理学療法士という仕事の難しさを日々感じ、知識や技術不足を痛感しています。リハスタッフの先輩方をはじめ、病棟スタッフや患者様から多くのことを学ばせて頂きました。これからも少しづつではありますが、一歩一歩確実に前進していくよう日々精進していきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



石橋 沙矢加

病院名：甲西リハビリ病院  
出身：滋賀県  
趣味：買い物

ひとこと： この春から甲西リハビリ病院で勤務しております。新人理学療法士の石橋沙矢加と申します。毎日仕事をしていく中で、知識や技術不足を痛感しています。忙しさに負けず、毎日患者様と向き合いながら、笑顔を絶やさずに関わって生きたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひします。



久保 貴

病院名：甲西リハビリ病院  
出身：滋賀県  
趣味：スポーツ

ひとこと： 今年の4月から甲西リハビリ病院で勤務しております。理学療法士の久保貴と申します。就職して半年以上が経ちました。その中で自分の未熟さを改めて実感しています。日々の業務の中で先輩方や患者様から学ぶことがたくさんあるので、これから自分の未熟なところや課題を少しづつ達成していくことを思っています。そして患者様の治療に繋げられるよう日々精進していきます。今後ともよろしくお願ひします。



## こんな本

読みました！



学生時代に一度読んだ本なのですが、担当させていただいた患者さまが入院中に読まれていて、懐かしく思い、もう一度読んでみました。2008年に流行し、テレビドラマ化もされていたので知つておられる先生方も多いかかもしれません。

この本では「夢をかなえたい」と思いながら毎日をだらだらと過ごしている主人公に、ガネーシャというゾウのような姿をした関西弁の神様から課題が出されます。堅い文章で進められていく啓発本ではなく、関西弁の神様がジョークまじりで主人公に課題を出していくので、どんどん読み進めてしまいました。ガネーシャから出される課題は、イチロー、松下幸之助、トマス・エジソンなどの著名人が実際に行っていたことがほとんどで、びっくりするような課題やできない課題はありません。夢に直結するような課題ではなく、「明日の準備をする」「身近にいる大切な人を喜ばせる」「人のいい所を見つけ褒める」など、一度はどこかで見聞きしたことがあるような、改めて考えてみれば当たり前のようなことが課題として出されます。そのような課題を毎日続けていき、主人公が成功に近づいていくという内容の本です。

当たり前のことをわかっていても実際に継続することはとても大変なことだと思います。継続は力なり、毎日、少しづつでも当たり前のことをきっちりと実行していけば、少しづつ夢の実現に近づいていくかもしれません。

【題名】

夢をかなえるゾウ

著者  
水野 敬也

出版社  
飛鳥新社 (2007/8/11)



夢をかなえるゾウ  
水野敬也

## 平成23年度 第5回滋賀県理学療法士会理事会報告(要約)

日 時	平成23年9月16日 (金)	18時00分～20時30分
会 場	滋賀医科大学付属病院	リハビリテーション部
議 長	本白水会長	
出席者	本白水、平岩、宇於崎、松岡、柴田、久保、武田	

### ○審議事項

#### 1. 震災対応について

ボランティア派遣の調整は、宮城県理学療法士会の負担軽減のため各県士会が行うこととなる。滋賀士会は生田病院の辻修嗣氏が窓口を務められることとなる。

#### 2. 平成24年度基本方針

四役会（会長・副会長）を設置し、士会の重要な方針や課題の議論の場とする。

来年度の会員数は680名を想定し、事業計画、予算を作成する。

ブロック化（支部化）を視野に入れた活動を行っていく。

防災部局の設置を検討する。

#### 3. 山口後援会について

山口和之全国後援会より近畿ブロック都道府県幹事就任の要請があった。現在は保留中。

### ○報告事項および承認事項

#### 1. 各部・各委員会の活動について

総務部：会員数：631人、施設数：109施設。

財務部：8月19日付けにて滋賀県へ法人移行申請書を提出。

講師の講演料規定を確認、内部規定を整備し士会報酬のベースとする。

IT部：ホームページに求人情報の掲載を検討中。

広報部：士会ニュースに毎号ホームページへのパスワードを掲載中だが、今後、求人情報の掲載等の会員限定情報の充実をふまえ、毎年年度初めの4月号にてパスワードを更新していくことも検討する。

厚生部：11月27日（日）開催予定のフットサル大会は、県連携学会と重なるため、開催日時が変更になる可能性がある。現在、検討中。県外より参加希望がある。会員外は一人300円の保険料を負担していただく方向。

研修部：第3回研修会の土曜日開催講座は台風12号の影響により開催を中止した。日曜日は開催、参加者は士会員が36名、会員外2名、学生1名。

第4回研修会はホームページ及び士会ニュースにて掲載中、テーマは「運動制御と運動学習

について」講師は、大阪府立大学の平塚浩一先生、12月11日（日）にピアザ淡海にて開催予定。

平成24年度第1回研修会は、総会と同一日に開催の方向。平成24年5月20日（日）、会場はさきらもしくはピアザ淡海を予定。

生涯学習部：1年次新人研修会を12月4日（日）にコラボしが21にて開催の予定。

診療報酬部：第1回部内研修会を7月21日（木）に南草津病院にて開催。講師は、大津市民病院の並河孝前会長。

職能部：連盟主催の研修会が、8月28日に滋賀医療技術専門学校にて開催。講師は、彦根中央病院の林寛氏、約50名が参加。

保健福祉部：平成23年度第一回保険福祉部研修会を10月1日（土）に大津市民病院にて開催。講師は、伊藤亮子氏、テーマは「ポジショニング」。

公益事業部：近江仕事フェスタに10月15～16日参加する予定。9月30日にフェスタ運営の打合せ会が開催。士会より木村智子氏が出席予定。

おおつ健康フェスティバルが、10月16日に開催。士会員約10名が参加予定。

#### 2. その他

第42回滋賀県公衆衛生学会第一回実行委員会が、9月12日に開催。今年度は、平成24年2月9日（水）にピアザ淡海にて開催予定。演題募集は12月2日〆切。

倫理審査委員会について

・滋賀医療技術専門学校に設置の方向にて検討中。  
近畿学会について

・一般演題が124演題応募があった。査読規定に則り、10題が不採択となる。今後もタイムスケジュールに沿って進めて行く。

滋賀県主催にて「医療福祉・在宅看取りの地域創生会議」が8月30日に開催され、本会としても積極的に関わっていく。

## 平成23年度 第6回滋賀県理学療法士会理事会報告(要約)

日 時	平成23年10月17日（月）	18時00分～20時30分
会 場	滋賀医科大学付属病院 リハビリテーション部	
議 長	本白水会長	
出席者	本白水、平岩、松岡、宇於崎、弘部、柴田、久保、武田	

### ○審議事項

#### 1. 平成24年度基本方針

「魅力のある士会」「士会に入って良かった」と思えるような事業の展開とそのための役員の強化を図る。

理事会とは別に四役会（会長・副会長）を立ち上げ議論の場とすることを検討する。

#### 2. 予算・事業計画案

公益法人取得に向けて、今後は事業内容を共益と公益に分けて計画立案する必要がある。

平成24年度予算折衝スケジュールは、10月19日に各部へ基本方針を配布。11月下旬に各部長より事業・予算要求書類を提出。12月5日に拡大理事会を開催し、ヒアリングを実施。平成24年2月中旬に議案書2号議案作成。3月中旬に議案書1号議案作成。4月上旬、定期監査実施。5月20日に定期総会を開催。

#### 3. 理事会日程と開催場所について

12月の拡大理事会はスケジュール上の都合より、5日（月）に開催予定。会場は、滋賀医大もしくは成人病センターを予定。

#### 4. その他

法人移行申請に関連して、県より入会金の規定がないとの指摘を受けた。細則に項目を追加設定した。

法人化移行申請の進捗状況は、10月22日に審議会が開催される。これに伴い、県より数回確認を受けている。その結果、今後の対応として以下のように設定する。ホームページより士会ニュースのPDF配布を会員外にも行なう。また、「湖都」を一般に配布する案内を掲示する。各事業の案内を会員外にも参加出来ることを明記して掲示する。研修会の実績は参加者を会員・会員外にて集計する。会員外への周知方法の改善案として、今後、広報手段として年1回、年間事業計画ポスターを作成し、各市村及び県内各医療機関、介護福祉施設への配布を行なう（約650カ所を予定）。また、公益法人認可を受けた場合、今後、公益事業を実施している部門は、計画と事業報告、広報を確実に行なうことが重要となる。事務局より、来年度の新たなフォーマットの事業計画、報告書を作成

し、各部へ配布の予定。

### ○報告事項および承認事項

#### 1. 各部・各委員会の活動について

総務部：会員数：634人、施設数：109施設。

財務部：月次監査を実施。諸経費の支払い、協会費預り金の支払いを行なった。

I T 部：公益法人化に向けて、ホームページにPDFにて士会ニュースを掲載。

広報部：10月号士会ニュースを発行。

厚生部：11月20日にフットサル大会を開催予定、現在10チームの応募を得ている。10月末まで受付け中。会場は、雄琴あがりやんせフットサル場。

研修部：第4回研修会を12月11日（日）にピアザ淡海にて開催予定。テーマは、「運動制御と運動学習」。

平成24年度第1回研修会は、5月20日（日）に総会と合わせて開催する。会場は、ピアザ淡海もしくは、さきらを予定。

講習会事業部：理学療法講習会応用編を11月26日（土）～27日（日）に滋賀医療技術専門学校にて開催。テーマは、「腰痛患者にたいする教育的アプローチ」。

生涯学習部：新人研修会（2年次）を12月4日（日）にコラボしが21にて開催。

学術誌部：「湖都」の査読をスタートする予定。

教育部：研究助成事業への依頼は現在のところ0件。

介護保険部：訪問リハビリテーション研究会基礎研修が、9月3日（土）～4日（日）に開催された。来年度からは、士会の活動からは外れて、独自運営されていく方向。

介護保険分野情報交換会を11月22日に開催予定。軽食代を徴収。

職能部：滋賀県理学療法士連盟主催の第2回研修会を11月20日（日）に滋賀医療技術専門学校にて開催予定。

保健福祉部：第1回保健福祉部研修会を10月1日（土）に大津市民病院にて開催。テーマは、「ポジショニング」、34名が参加。

公益事業部：10月16日開催のおおつ健康フェスティバル「介護予防コーナー」に士会員9名が参加。

#### 一般参加者は約 250 名

近江仕事フェスタに士会員 4 名、学生 6 名が参加。ブースへは、土曜日は 24 名、日曜日は 39 名の参加者があった。

表彰委員会：公衆衛生学会より表彰対象者の推薦依頼を受けているが、受領日が遅くなっているので、スムーズに流れるように、今後はフォローの検討が必要。

需給調査委員会：アンケートを集計し、「湖都」に報告予定。

#### 2. 近畿学会について

プログラム集が完成、各ブロック会員へ配布予定。引き続きタイムスケジュールに沿って進めて行く

#### 3. 近畿ブロック会議

近畿ブロック会議を 11 月 12 日（土）に開催予定。

ピアザ淡海にて近畿ブロック親睦会を 18 時より開催予定。

#### 4. 全国士会長会議

山梨県にて 10 月 5 日に開催された。協会長より以下の報告があった。訪問リハビリステーションは、一部団体が強く反対しており開設は厳しい。学術大会は第 51 回大会より運営方法を専門領域研究部会による分形式へ移行する。全国研修会は第 50 回をもって修了する。専門領域 7 部門を集約する方向で検討。新人教育システムは、新人教育の履修状況が低い。また、手帳の変更もしくは、必要かどうかの検討を今後行なう。1 単位設定の設定時間が 90 分から 60 分へ移行する。現行の 18 テーマから 15 テーマへ集約する。組織の法人化にあたり、ブロックは協会から外れる方向。

#### 5. その他

滋賀県連携リハビリテーション学会研究大会が、11 月 27 日（日）に滋賀県立男女共同参画センターにて開催。



# 第27回滋賀県理学療法学術集会 一般演題募集

開催日時：平成24年7月15日(日)  
会 場：彦根市文化プラザ エコーホール

## 演題募集要項

### 1. 筆頭演者は、社団法人 滋賀県理学療法士会会員であること

### 2. 演題申し込みの方法

演題は、未発表のものに限ります。別紙「発表演題申込書」（滋賀県理学療法士会HPにてダウンロード）に必要事項を記入の上、平成24年3月9日(金) 17:00までに下記のアドレスにお申し込みください。（今年度は、演題申し込みの際に100字程度の発表要旨をつけて提出していただく形に変更いたしました。抄録原稿の提出は平成24年4月6日(金) 17:00となっております。お間違えのないようにご注意ください。）

### 3. 発表演題の決定通知

お申込みいただいた演題要旨をもとに学会準備委員会にて演題の分類を行い、演題採択および発表形式を平成24年3月下旬に応募者に通知いたします。

### 4. 発表方法(口述発表・ポスター発表)

#### ・口述発表について

発表時間は7分とします。スライドデータは事前の動作確認が必要な為、平成24年6月29日(金) 17:00までにファイル保存し、CD-R等で送付してください。

#### ・ポスター発表について

演題名は縦26cm×横90cm以内、ポスターは、縦150cm×横110cmのパネルに掲示できるように作成してください。

### 5. 抄録の作成

・抄録集の事前配布を予定しています。演題名、演者名、所属、キーワード(3つ)、本文の順で、Windows版Microsoft wordに作成し、電子メールの添付ファイルにて送付して下さい。様式は、縦A4用紙に横書きにて、一行の文字数は26文字以内、行数は50行以下とし、印字範囲が横8.5cm、縦25.0cmの長方形におさまるように配慮して下さい。フォントの大きさ・種類・演題名は12ポイント:MSゴシック他は、10.5ポイント=MS明朝に設定して下さい。本文には、目的、方法、結果、考察、まとめなどの小見出しをつけ、文字数は全角換算(半角英英文字は2文字で一文字換算)で、1000文字以内として下さい。機種依存文字、外字は使用せず、図表は抄録に含めないで下さい。抄録中に倫理規定に関する記述が無い場合には登録できませんので注意して下さい。

### 6. 社団法人 理学療法士会学術誌 理学療法湖都への掲載

・社団法人 理学療法士会学術誌 理学療法湖都掲載の投稿を推薦する場合があります。

### 7. 発表演題申込みおよび抄録の問い合わせ先

発表演題申込み抄録データの送付は、下記のアドレスまで必ず件名を添えてお願ひします。

滋賀医療技術専門学校 理学療法学科 川崎 浩子

TEL: 0749-46-2322(直) FAX: 0749-46-2313

E-mail: h-kawasaki@pt-si.aino.ac.jp

# 役員選挙告示

2011年(平成23年)12月1日

選挙管理委員会

委員長 小澤 和義

社団法人滋賀県理学療法士会役員の任期満了にともない、きたる平成24年度定期総会において、定款第12条および定款細則第七項の規定により役員選挙を行います。

1. 選挙すべき役員名と定数：会長1名、理事10名、監事2名。
2. 選挙期日：2012年（平成24年）定期総会において。
3. 立候補受付期間：告示より2012年（平成24年）2月末日（郵送による当日消印有効）までとします。なお、立候補受付期間締め切り後の届け出は一切受け付けません。また、所定の様式を満たしていない場合は無効とします。
4. 立候補届の様式：
  - 1) 立候補者本人による立候補の場合は、「様式第1号」に基づき作成して下さい。
  - 2) 推薦による立候補の場合は、「様式第2号」に基づき作成して下さい。
  - 3) 「様式第1号」、「様式第2号」ともA4版の大きさとします（滋賀県士会ホームページよりダウンロードできます）。
5. 立候補届の郵送先：立候補届は手元にコピーを残し、下記に郵送して下さい。

〒520-3046 栗東市大橋2-4-1

済生会滋賀県病院 リハビリテーション技術科 小澤 和義 宛

(様式第1号)

## 立候補届

社団法人滋賀県理学療法士会

選挙管理委員会

委員長 小澤 和義

年 月 日

届出者氏名 (印)

平成24年度定期総会において選挙される役員に立候補したく、下記の通り届け出ます。

記

1. 立候補者氏名 (印)
2. 生年月日、年齢
3. 勤務先名、所在地、電話番号
4. 立候補する役員名：
5. 立候補の主旨 (400字詰め原稿用紙1枚以内とします)

(様式第2号)

## 立候補届

社団法人滋賀県理学療法士会

選挙管理委員会

委員長 小澤 和義

年 月 日

届出者氏名 (印)

平成24年度定期総会において選挙される役員に推薦され立候補することを受諾し、下記の通り届け出ます。

記

1. 立候補者氏名 (印)
2. 生年月日、年齢
3. 勤務先名、所在地、電話番号
4. 立候補する役員名：
5. 2名の推薦者の氏名 (印)、勤務先名
6. 代表1名による推薦の主旨 (400字詰め原稿用紙1枚以内)

## 滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

**事務局** ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当：大津市民病院 楠本

**入会 異動 財務関係 メーリングリスト登録 公文書発送**

hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 平岩

届け出書類等郵送先

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部 平岩康之まで

TEL/FAX 077-548-2670

メーリングリスト登録ご希望の場合はメーリングリスト登録希望と表題に書いていただき、本文には、氏名、所属施設、会員番号(新入会の方は必要ありません)を記入して平岩までメールしてください

士会員メーリングリストアドレス shigapt-ml@freemail.com

**発送物関係** reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田  
折込発送物等あれば、毎月25日までにお申し出ください

**ホームページ原稿受付** shigapt-it@mopera.net 担当：公立甲賀病院 奥邨  
ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

会員専用ページ ユーザー名 shiga-pt-75 パスワード since1975

**士会ニュース原稿受付** shigaptnews@infoseek.jp 担当：公立甲賀病院 龍本

**研修関係** ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 担当：ヴォーリズ記念病院 清岡

**生涯学習関係** h-kawasaki@pt-si.aino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 川崎  
TEL 0749-46-2322

**厚生事業関係** ptshiga\_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：蒲生病院 奥田



# 事務局だより

12月分

○会員数 637名 (平成23年11月16日現在)

○賛助会員 5社

会員異動 (平成23年4月1日から6月30日)

異動種別	件 数
休会	3
県内異動	5
転出	4
転入	5
届出事項変更	2
入会	10

## 会費納入のお願い

現在未納の方は平成23年度の会費納付をお願いいたします。

会費納付先

滋賀銀行 濑田駅前支店

普通 741056

シガケンリガクリヨウホウシカイ

会 費

新卒1年目 19,000円 (入会金5,000円、協会  
費5,000円、士会費9,000円)

2年目以降 20,000円 (協会費11,000円含む)

新卒以外の入会者 25,000円

(2年目以降の会費+入会金5,000円)

会費の領収書が必要な方は会費納付後（会費未納  
の方の分の依頼がよくありますので十分確認してく

ださい）、施設ごとにまとめて下記の事項をメール  
に記載してこちらに送ってください。

必要事項：領収書宛先、送付先、領収書の必要な方  
の氏名、施設名

## 協会費クレジットカードの切り替えについて

すでに会員様には協会より2月と4月に案内され  
ていますが、Nicosカードから楽天カードへの切り  
替えをなるべく速やかに行っていただきますようお  
願い申し上げます。手続きは協会の会員専用サイト  
<http://www.japanpt.or.jp/gl/> より行ってください。  
詳しくは協会より送付された「協会会員証および  
指定カード変更のお願い」と「ニコスカード提携  
終了に伴う手続きのお願い」という文書をご覧くだ  
さい。

この件に関するお問い合わせは日本理学療法士協  
会事務局 TEL 03-5414-7911までお願いします。

## 異動届、入会届送付先 会費関係問い合わせ先

〒520-2192

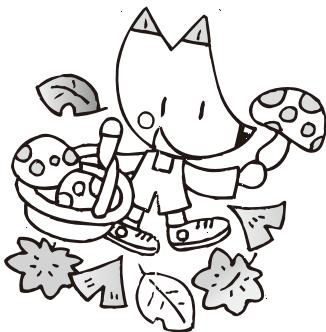
大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院リ  
ハビテーション部 平岩康之 宛

問い合わせ hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp



## 編集後記

今年もあと僅かです。今年は東日本大震災という大災害がおこり、自分に何が出来るかを考えたこと思います。その気持ちを忘れず来年も頑張りましょう。



広報部メールアドレス

shigaptnews@infoseek.jp

# SHIGA SCHOOL of Medical Technology

## 滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制!
- ②学費は3年間でわずか300万円！
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中！

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院

滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311

E-mail : shiga@aino.ac.jp

FAX : 0749 (46) 2313

<http://www.aino.ac.jp>